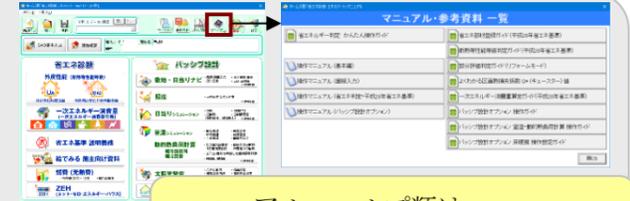


- ホームズ君「省エネ診断」を利用して、平成28年省エネ基準の外皮性能の判定、および、住宅性能表示と長期優良住宅の断熱等性能等級判定を行います。
- 判定を行いたい物件の間取りと断熱仕様（床、壁、天井）、および、開口仕様がわかる資料をお手元に準備ください。



マニュアル・ヘルプ類は、メインメニューから参照できます。

省エネ診断

① 新規作成



メインメニューで、「新規作成」ボタンをクリックします。

② 建物概要



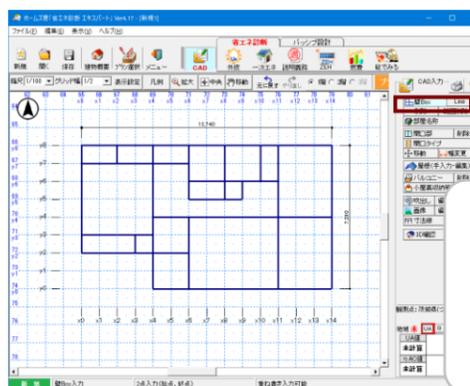
建物名、建物コード、階数、モジュール幅、方位を入力し、建築地の地域を選択し、「OK」ボタンをクリックします。
※体験版ではモジュールは変更できません。

③ CAD入力



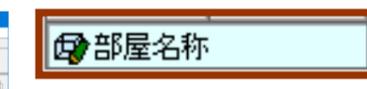
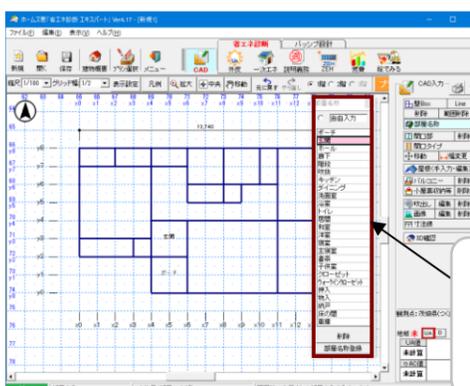
「CAD 基本入力」ボタンをクリックします。

④ 壁入力



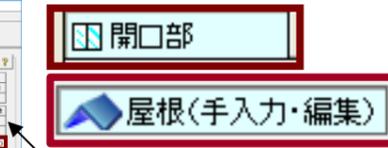
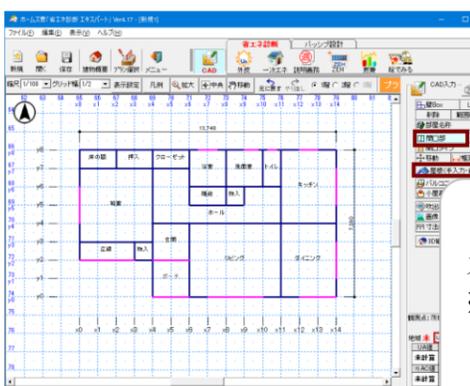
「壁 Box」、「Line」ボタンをクリックし、間取りを入力します。2点入力です。外壁、内壁を区別して入力する必要はありません。

⑤ 部屋名称入力



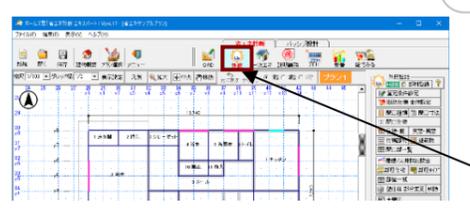
「部屋名称」ボタンをクリックし、一覧から選択し、対象の部屋をクリックします。

⑥ 開口部・屋根入力



「開口部」および「屋根」を入力します。
※省エネ判定では、外壁に接する開口（窓、戸）が入力されていれば問題ありません。

⑦ 外皮モード

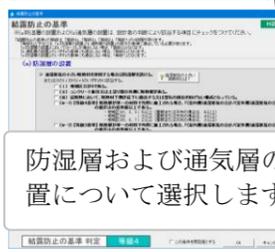


「外皮」ボタンをクリックします。

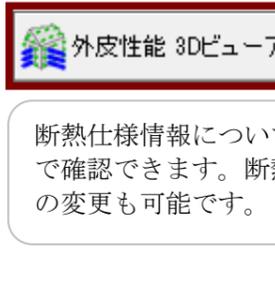
⑧ 算定条件設定



⑨ 断熱仕様全体設定



⑩ 結露防止の基準

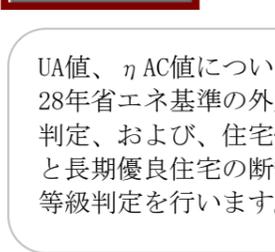


⑪ 3D編集



断熱仕様情報について、3Dで確認できます。断熱仕様の変更も可能です。

⑫ 省エネ判定



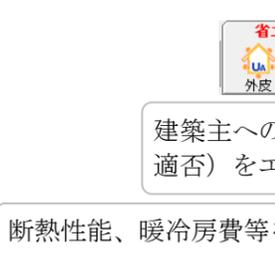
⑬ プランを比較する



省エネ診断では、物件ごとに、5つまでプラン入力することができます。

窓の種類や断熱仕様を変更したプランを用意し、プランの性能比較を行い、比較資料を出力することができます。

⑭ 説明義務



建築主への説明書式（省エネ基準への適否）をExcelで出力します。

断熱性能、暖冷房費等を1枚にまとめた資料です。

